

江別市総合計画は、将来の都市像を実現するための計画です

<将来都市像> 「人が輝く共生のまち」

基本構想

将来都市像と理念を掲げ、都市目標と政策の大綱を表し、将来都市像を実現するための基本方針を示すもの。▶ 8ページ

基本計画

基本構想で示された政策に基づく内容を具体的に示す施策とこれに貢献する基本事業で構成された前・後期各5年の中期計画。▶ 17ページ

実施計画

基本計画で示された基本事業を具体化する主要な事務事業群（実施計画事業）で構成され、これらを毎年評価し、上位施策への貢献度や効果を点検します。▶ 別冊

PLAN
計画



都市像を実現するための計画

予算

Do
実行

予算が配分され事業が実行されます。

行政評価システム

計画がうまくいっているかみんなでチェック

SEE
評価

各事業について、点検・評価しその過程や結果を公表。



ホームページ



広報えべつ

計画は市民と共に実行していきます

計画の特長

- ① 施策の目的達成状況がわかりやすいこと
- ② 目指すべき方向や達成すべき目標を点検・評価し、その過程や結果を広く市民に公表すること
- ③ 情報を市民と共有し、市民・ボランティア・NPO・事業者などが今まで以上にまちづくりに参加できること

計画を実現するために、みんなで評価します

計画の推進

計画を適正に進めていくため、行政運営に民間的経営手法の理論を導入し、PDS（計画・実行・評価）型行政評価システムで推進

<行政評価システム>

総合計画を実現する手段の体系が、施策体系です。これを計画（**PLAN**）といいます。その計画に基づいて、予算が配分され事業が実行（**DO**）されます。そして事業の実施によって、施策・基本事業の目的が計画どおりに達成できているかを**成果指標**というモノサシを使って評価（**SEE**）します。

計画の評価は施策成果指標で評価する

<施策成果指標>

施策の目的が計画どおりに達成できているかを表す指標（モノサシ）

参考例 ①

施策	成果指標	現状値	前期目標値	後期目標値
0101 循環型社会の形成	市民一人当たりごみ排出量/日	882g	758gに減らす	716gに減らす
0601 自助・互助・公助のまちづくり	自治会活動を通じ、地域で支えあっていると感じている市民割合	27.8%	現状値を上げていく	現状値を上げていく

目標は具体的な数字で

参考例 ②

従来の報告・評価	⇒	交通事故予防事業に「1000人参加」「事業費を○○○円投下」などといった表現だった
行政評価システム	⇒	成果指標 = 交通事故発生件数のように具体的な数字で評価